

No.1

表現力アップ！読み聞かせ・話し方講座

～プロから学ぶ「表現の楽しさ」「言葉の大切さ」「日本語の美しさ」～

子ども達への読み聞かせ、会議や会合でのプレゼンテーション、人とのコミュニケーションなどあらゆる場面で求められる「表現力」。自分の考えや思いを言葉にのせて伝える「表現力」を身につけましょう。

※定員を超える申し込みがあった場合は、初めて受講される方を優先します。

①	5月19日 (火曜日)	「声を出す」ということ 普段なにげなく使っている「声」をもっと 知りましょう。	⑥	6月23日 (火曜日)	「言葉の意味」ということ ひとつひとつの言葉の意味を考えましょう。
②	5月26日 (火曜日)	「伝える」ということ 「伝わらない」のではなく「伝えていない」 ということはありませんか？	⑦	6月30日 (火曜日)	「しっかり伝える」ということ 「伝える」ことの真の難しさを考えましょう。
③	6月2日 (火曜日)	「読む」ということ 文字を「読む」のではなく、文を「読む」 のです。	⑧	7月7日 (火曜日)	「語る」ということ 自分の考え・思いを伝えるには…
④	6月9日 (火曜日)	「表現する」ということ① 表現する方法論を知りましょう。	⑨	7月14日 (火曜日)	「響く」ということ 聞く人の耳に届き、心に響く表現を目指し ましょう。
⑤	6月16日 (火曜日)	「表現する」ということ② オーバーに言い表すことが「表現」ではあ りません。	担当講師：フリーアナウンサー・新朗読家 杉山 直 氏		

No.2

市民歴史講座「歴史を刻んだ兄弟 ― 栄光と葛藤、兄弟が織りなす歴史ドラマー」

本講座は、NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」との連動企画として、「歴史を刻んだ兄弟 ― 栄光と葛藤、兄弟が織りなす歴史ドラマー」をテーマに、全5回の講演を行います。

第1回は、大河ドラマの時代考証を担う柴裕之先生をお迎えしての「豊臣兄弟 ―羽柴秀吉・秀長―」の講演を皮切りに、以降は、各分野における卓越した研究者の方々が登壇し、歴史の舞台で兄弟たちが果たした役割や葛藤を中心に日本史を読み解いていきます。また、それぞれの兄弟と本市および駿河国との歴史的な関わりにも触れ、彼らが刻んだ歴史の痕跡をたどっていきます。

①	6月3日 (水曜日)	豊臣兄弟 ― 羽柴秀吉・秀長 ― ～「天下一統」への兄弟の歩み～	東洋大学 文学部 非常勤講師 柴 裕之 氏
②	6月10日 (水曜日)	天智・天武天皇 ― 中大兄皇子・大海人皇子 ― ～大化改新から壬申の乱まで～	国立歴史民俗博物館 名誉教授 仁藤 敦史 氏
③	6月17日 (水曜日)	曾我兄弟 ― 曾我十郎祐成・五郎時致 ― ～芸能に描かれた日本人の心象風景～	早稲田大学演劇博物館 招聘研究員 深谷 大 氏
④	6月24日 (水曜日)	足利兄弟 ― 足利尊氏・直義 ― ～協調・分担・対立～	東京大学 名誉教授 山家 浩樹 氏
⑤	7月1日 (水曜日)	狩野家の兄弟 ―探幽(守信)・尚信・安信そして養信・中信・立信―	静岡県富士山世界遺産センター 教授 松島 仁 氏